

長崎県総合計画（仮称）  
（素案骨子）

平成27年6月

## <目次>

計画の策定にあたって	1
------------	---

将来ビジョン	3
--------	---

計画の基本理念と本県の将来像	3
----------------	---

時代の潮流	6
-------	---

今後10年の主な出来事	7
-------------	---

本県の課題	8
-------	---

本県の強み	9
-------	---

計画の重要指標	10
---------	----

政策・戦略	11
-------	----

政策展開の基本方向	12
-----------	----

基本戦略	14
------	----

政策横断プロジェクト(仮称)	37
----------------	----

地域別計画	38
-------	----

計画の実現に向けた基本姿勢	40
---------------	----

# 計画の策定にあたって

## 1. 計画策定の趣旨

- ✚ 本県はこれまで、「ながさき夢・元気づくりプラン」(平成17年度)、「長崎県総合計画」(平成22年度)を策定し、様々な施策を展開してきました。
- ✚ その結果、交流の拡大や、産業振興と雇用の確保、安心して快適なくらしづくりなど幅広い分野において一定の成果を上げてきました。一方、人口減少、少子化・高齢化の急速な進行、グローバル化、情報通信技術における高度情報化の進展や地球環境問題など、本県を取り巻く社会経済情勢は大きく変化しています。
- ✚ こうした時代の潮流や本県の課題を的確に捉え、新たな視点で長崎県づくりを進めていく必要があることから、今後の県政運営の指針や考え方を県民にわかりやすく示した新たな総合計画を策定することとしました。

## 2. 計画の特徴、役割、期間

### (1) 計画の特徴と役割

#### 県政の基本的な方向性を示します

計画は県政の基本的な方向性を示すものとし、産業・環境・福祉など各分野の計画や事業立案の基本とします。

#### 県民の皆さんとともに取り組みます

県民のみなさんや地域、団体、大学、企業などと連携しながら、総力を結集して実現に取り組む計画とします。

#### 計画推進の仕組みを組み込みます

分かりやすい目標値の設定や成果の検証の手法、計画の実現に向けた事業推進の仕組みを組み込みます。

### (2) 計画の期間

- ✚ 本計画は、10年後の本県の将来像を見据え、5年間の政策の方向性を戦略的に示すものとし、計画期間は平成28年度から平成32年度までの5年間とします。

## 3. 計画推進の考え方

- ✚ この計画に書かれている私たちが暮らす10年後の長崎県の将来像を実現していくためには、県はもとより、県民の総力を結集していくことが、何より大切です。
- ✚ 私たち一人ひとりの力、そして、企業、NPO、市町や県など、地域社会のあらゆる力を結集しながら、元気あふれる長崎県の未来を一緒に創っていきましょう。

## 4. 構成

	<b>計画の策定にあたって</b>	策定の趣旨や計画の特徴、役割等を明らかにします。
将来ビジョン	<b>計画の基本理念 本県の将来像</b>	今後10年をめぐり長崎県がめざす姿とそれを実現するための基本的考え方を示します。
	<b>時代の潮流 今後の10年 本県の課題 本県の強み</b>	長崎県を取り巻く社会経済情勢、今後10年に予定されている出来事、本県の課題や強みを明らかにします。
	<b>計画の重要指標</b>	計画の方向性を確認するための具体的な指標を掲げます。
政策・戦略	<b>政策展開の基本方向</b>	将来像を実現するための政策体系を示します。
	<b>基本戦略</b>	将来像の実現に向けた各分野の取組の方向性とそれに沿った具体的な取組について示します。
	<b>政策横断プロジェクト (仮称)</b>	長崎県の強みを活かした長崎ならではの戦略的な取組を横断的に展開します。
	<b>地域別計画</b>	各地域において今後取り組むべき方向性について示します。
	<b>計画実現に向けた基本姿勢</b>	計画の実現に向けて取り組む際の県の基本姿勢について示します。

# 将来ビジョン

## 計画の基本理念と本県の将来像

## 基本理念 「人、産業、地域が輝く たくましい長崎県づくり」

## 基本理念を検討するにあたっての考え方

- ✚ 我が国が本格的な人口減少社会を迎える中、地域間の競争は激しさを増している。長崎県が将来に亘って持続的に発展していくためには、県民の総力を結集して、活力のある、たくましい県を創り上げていくことが必要
- ✚ 長崎県は、古くから海外との交流の道が開かれ、栄えてきた。世界各地とのつながりは本県の大切な財産。今後さらに交流を拡大させ、経済成長著しい中国をはじめとしたアジアなど国際社会の活力を取り込むことが大切
- ✚ 人口減少、少子化・高齢化が急速に進行するとともに、人と人とのつながりが希薄になってきている。県民一人ひとりが、様々な分野で生きがいを持って、色々な役割を担って活躍するとともに、お互いに支えあう社会を構築することが大切
- ✚ 未来を支える子どもを産み育て、成長した若者が住み慣れた地域で安心して暮らしていくためには、郷土愛や高い専門スキルを育む教育体制や、安定した所得を得ることができる力強い産業と良質な雇用の場を創出するとともに、くらしを支える社会基盤を整備することが大切
- ✚ この5年間「人が輝く、産業が輝く、地域が輝く長崎県」の実現に向けて種を蒔いてきたが、その種は大地に根ざし、芽を出し始めたところである。未来に明るい希望の花を咲かせるため、これからの5年間は「人、産業、地域が輝く たくましい長崎県づくり」に県民の皆さんとともに取り組む

## 実現をめざす5つの将来像

交流で  
にぎわう  
長崎県

- ✚ 2つの世界遺産をはじめとした多様な地域資源により、国内外から注目され、九州新幹線西九州ルート(長崎ルート)などの高速交通ネットワークを利用して、多くの観光客が訪れる中、経済成長が著しい中国をはじめとした国際社会の活力も取り込み、にぎわう長崎県をめざします。

地域のみんなが  
支えあう  
長崎県

- ✚ 本格的な人口減少、少子化・高齢化社会を迎える中、地域に暮らす県民一人ひとりが、自助、共助、公助により互いに支えあいながら、いつまでも健康で、様々な分野で色々な役割を担い、ライフステージに応じて活躍できる長崎県をめざします。

次代を担う  
『人財』豊かな  
長崎県

- ✚ 結婚・妊娠・出産・子育ての希望が実現できる社会の中で生まれた子ども達が、変化の激しいグローバル化社会を生き抜くための確かな学力と豊かな人間性を身につけ、未来の長崎県の様々な分野で地域を支える人材に育つとともに、優秀な人材を求めて県外企業が進出してくる『人財』豊かな長崎県をめざします。

力強い  
産業を創造する  
長崎県

- ✚ 海洋資源などの強みを活かして、新たな産業が育ち、生産性の向上の取り組みなどにより、県内企業全体の競争力が強化されるとともに、豊かな自然の恵みを活かした農林水産業の収益性が向上するなど、様々な産業で所得が向上し、良質な雇用の場が創出され、若者が定着する長崎県をめざします。

安心快適な  
暮らし広がる  
長崎県

- ✚ 交流の基盤となる九州新幹線西九州ルートをはじめとした交通ネットワークなどの社会基盤が整備されるとともに、安全・安心で快適な生活環境が確立した長崎県をめざします。

## 時代の潮流（本県を取り巻く社会経済情勢）

人口減少の急速な進行など本県を取り巻く社会経済情勢は近年大きく変化しており、こうした「時代の潮流」を的確に捉え、各種施策を展開する必要があります。

### （１）人口減少、少子化・高齢化の急速な進行

#### 背景・今後の見通し

- ・我が国の人口は、2010年の1億2,806万人をピークとして減少傾向にあり、2025年には1億2066万人に減少し、2048年には1億人を割る見込み。また、総人口に占める高齢者の割合は、2025年には30%まで上昇する見通し

#### 政策展開の視点

- ・出産や子育てしやすい社会づくり
- ・女性・高齢者等を含めた全員参加型社会の実現
- ・増加する医療・介護需要への対応
- ・人口減少社会、少子化・高齢化に対応した社会資本整備

### （２）新興国の経済成長やLCCの普及などのグローバル化

#### 背景・今後の見通し

- ・世界経済は着実に成長し、特にアジアは世界経済の主演に
- ・LCCの普及など交通ネットワークが拡充
- ・世界的な所得水準の向上等により、日本への訪日外国人が増加

#### 政策展開の視点

- ・アジアの経済的活力の取込
- ・多様化する訪日外国人のニーズに対応した受入環境の整備
- ・九州新幹線西九州ルート（長崎ルート）の開業をにらんだ魅力のあるまちづくり（訪日外国人の広域周遊の呼び込み）

### （３）情報通信技術（ICT）における高度情報化の進展

#### 背景・今後の見通し

- ・情報通信ネットワーク環境は高速化・ワイヤレス化が進行
- ・データ量が急速に増加

#### 政策展開の視点

- ・超高速情報通信ネットワーク環境の整備・確保
- ・地域経済分析システム（ビッグデータ）を活用した地域産業の活性化

### （４）地球規模で進む環境問題及び食料・水・資源・エネルギー問題

#### 背景・今後の見通し

- ・地球温暖化やオゾン層の破壊など地球規模の環境問題は人類の未来を脅かす重大な問題
- ・人口の増加や経済成長、生活水準向上により、食料、水、資源、エネルギーの需要が増加

#### 政策展開の視点

- ・地球温暖化防止対策の推進
- ・資源循環型の社会づくり
- ・森林や農地の保全
- ・次世代エネルギー拠点の形成

### （５）価値観・ライフスタイルの多様化

#### 背景・今後の見通し

- ・人々の価値観は、「心の豊かさ」や「自分」の個性を重視する傾向が強まるなど多様化
- ・ワーク・ライフ・バランスの重要性が高まる

#### 政策展開の視点

- ・生きがいを持って社会参加できる環境づくり
- ・ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた支援

### （６）安全・安心に対する意識の高まり

#### 背景・今後の見通し

- ・東日本大震災等により甚大な被害
- ・インフラ施設の老朽化への住民の不安の意識
- ・社会的に関心が高い重大事件が発生

#### 政策展開の視点

- ・激甚化・多様化する災害等への対応
- ・安全・安心なまちづくり
- ・きめ細やかな対応が必要な方々への支援



## 今後 10 年の主な出来事

2016 年	17 年	18 年	19 年	20 年	21 年	22 年	23 年	24 年	25 年
ねんりん ピック		明治維新 150 周年	ラグビー ワールドカップ 日本大会	東京五輪	九州新幹線 (長崎ルート)開業	西九州ルート			長崎空港 開港 50 周年
キリスト教関連 遺産の世界遺産 登録						日中国交正 常化 50 周年			
西九州自動車 道が順次開通									

今後 10 年間に、本県に大きな影響を与えられとされる出来事は下記の通りです。

ねんりんピック長崎 2016 の開催 (2016 年)

「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の世界遺産登録実現 (2016 年)

西九州自動車道が順次開通 (詳細時期未定)

明治維新 150 周年 (2018 年)

ラグビー W 杯日本大会 (2019 年) 東京五輪 (2020 年) の開催

九州新幹線西九州ルート (長崎ルート) の開業 (2022 年)

日中国交正常化 50 周年 (2022 年)

長崎空港開港 50 周年 (2025 年)

# 本県の課題

様々な施策に取り組み、一定の成果が上がりましたが、引き続き本県には大きな課題が残っており、それぞれの課題に適切に対応した施策を展開する必要があります。

## (1) 人口減少、少子化の進行及び全国に先んじて進む高齢化

### 背景・今後の見通し

- ・ 2010年に142万7千人だった人口が、2025年に125万人。2040年に104万9千人に減少の見込
- ・ 人口減少の原因は、若い世代を中心とした都市部への人口流出、出生数の減少(全国共通)など

### 政策展開の視点

- ・ 社会減を食い止めるための働く場の確保と移住の促進
- ・ 出産や子育てしやすい社会づくり
- ・ 女性・高齢者等を含めた全員参加型社会の実現
- ・ 増加する医療・介護需要への対応
- ・ 人口減少社会、少子化・高齢化に対応した社会資本整備

## (2) 長年低迷する一人当たり県民所得

### 背景・今後の見通し

- ・ 一人当たり県民所得(H24年度)は、240万円と、全国を35万4千円下回る

### 政策展開の視点

- ・ 地域経済を支える産業の強化
- ・ 良質な雇用の場の創出
- ・ 農林漁業者の経営力強化

## (3) 地域活力の低下

### 背景・今後の見通し

- ・ 人口減少や高齢化に伴い、地域の住民活動の担い手が減少するとともに、存続の危機にある集落が今後増加すると予測

### 政策展開の視点

- ・ 地域コミュニティを再生する人材の育成・確保
- ・ 集落を支える農林水産業の担い手の育成と所得の向上
- ・ 自発的な地域づくりの推進

## (4) 離島振興

### 背景・今後の見通し

- ・ 全部離島の5市町(対馬市、壱岐市、五島市、小値賀町、新上五島町)の2035年の将来推計人口は、約8万1千人と現在の6割程度まで減少し、高齢化率は45%を超えると推計

### 政策展開の視点

- ・ 離島の活性化と重要性の発信
- ・ 国境離島新法の制定促進

## (5) 脆弱な財政基盤

### 背景・今後の見通し

- ・ 歳入面では自主財源に乏しく地方交付税や国庫支出金に大きく依存し、歳出面では、人件費や扶助費など義務的経費の割合が高い

### 政策展開の視点

- ・ 限られた財源の中、施策の見直しや重点化を行い、地域の実情に応じた大胆かつきめ細やかな施策の推進

課題を解決するにあたっては、「本県の強み」を活かした施策を展開することが有効です。

## (1) 変化に富んだ美しく豊かな自然

### 背景・今後の見通し

- ・変化に富んだ美しい景観とともに、豊かな自然がもたらす食・文化・温泉など多くの資源

### 政策展開の視点

- ・本県観光の魅力の磨き上げと戦略的な情報発信
- ・地域発の地域づくりの支援

## (2) 多様な歴史・文化

### 背景・今後の見通し

- ・歴史を物語る文化財などが数多く残り個性豊かな文化が各地に溢れている。
- ・「産業革命遺産」と「長崎の教会群」が国からユネスコへ世界遺産推薦書提出

### 政策展開の視点

- ・世界遺産登録による地域の活性化
- ・長崎県の歴史研究の推進と活用

## (3) 豊かな海洋資源

### 背景・今後の見通し

- ・水産物をはじめとした豊かな海洋資源が存在
- ・造船関連産業は本県を代表する基幹産業

### 政策展開の視点

- ・豊かな海洋資源を活用した産業振興
- ・海洋エネルギー関連産業の拠点形成

## (4) 個性あふれる離島

### 背景・今後の見通し

- ・我が国の領域等の保全等において大きな役割
- ・独自の歴史・文化を持つ離島が多数存在

### 政策展開の視点

- ・各地域の豊かな自然や歴史、文化などの資源を活用した産業振興や交流人口の拡大

## (5) アジアとの近接性

### 背景・今後の見通し

- ・日本の西端に位置し、朝鮮半島や中国大陸に近いという地理的条件により、古くから対外貿易の拠点であり、外来文化の入口

### 政策展開の視点

- ・アジアの経済的活力の取込
- ・地理的優位性を活かした人と物の交流促進

## (6) 全国有数の暮らしやすさ

### 背景・今後の見通し

- ・全国的にみて地震災害や犯罪件数が少ないなど安全安心に暮らせる

### 政策展開の視点

- ・本県への移住・定着の促進
- ・地震災害の少なさを活かした企業誘致の推進

## (7) 世界平和に向けた発信力

### 背景・今後の見通し

- ・被爆体験をもつ長崎県民が、原爆の悲惨さと非人道性を訴え続けることは責務



### 政策展開の視点

- ・被爆県として核兵器廃絶と世界恒久平和を世界に向けて発信

## 計画の重要指標

### 指標設定の趣旨

本計画の基本理念である「人、産業、地域が輝く たくましい長崎県づくり」を、県と県民が想いを共有し、一体となって実現していくためにも、県民一人ひとりが具体的にイメージできる指標を掲げることで、計画の方向性や進捗状況を確認しながら、その実現に向けた取組を進めていきます。

(例) 人口	(例) 1人当たり県民所得
<p>人口の増減は、地域社会および地域経済の活動などに大きく影響を与えるものであり、その地域の活力や魅力、暮らしやすさなどを総合的に表す指標として設定します。</p>	<p>製造業や農林水産業、サービス業など各産業の経済活動や給与などの所得状況など、様々なデータを基に作成されているものであり、県経済の状況を総合的かつ的確に表す指標として設定します。</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;">基準値 (H 年度)</div> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">万 千人</p> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;">目標値 (H32 年度)</div> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">万 千人</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;">基準値 (H 年度)</div> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">, 千円</p> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;">目標値 (H32 年度)</div> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em;">, 千円</p>